

# ナガエツルノゲイトウは特定外来生物です

ナガエツルノゲイトウは、日本の生態系に重大な影響を及ぼすおそれがある植物として、外来生物法により「特定外来生物」に指定され、栽培、運搬等が禁止されています。



## ■特徴

- ・茎や根の断片からも再生できる。
- ・用水を通じて、水田へ進入・拡散する。
- ・春から秋にかけて繁茂し続ける。
- ・陸上植物としても生息できる。

和名：ナガエツルノゲイトウ

学名：Alternanthera philoxeroides

別名・販売名：ミゾツルノゲイトウ、  
アルテルナンテラなど

原産地：南アメリカ

生息環境等：水路、河川、湿地等

形態等：多年草の水草、乾燥にも強い



## ナガエツルノゲイトウの見分け方

出典：「特定外来生物同定マニュアル」(環境省) 抜粋

花：開花期は4～10月だが、1年中開花することもある(写真1)。小さな花が集まって直径12～167mmの球状の花序\*を形成する。花序には1～4cmの柄があり、葉の脇に1～2個ずつつく。花の色は白色または灰色がかった白色(写真2)。

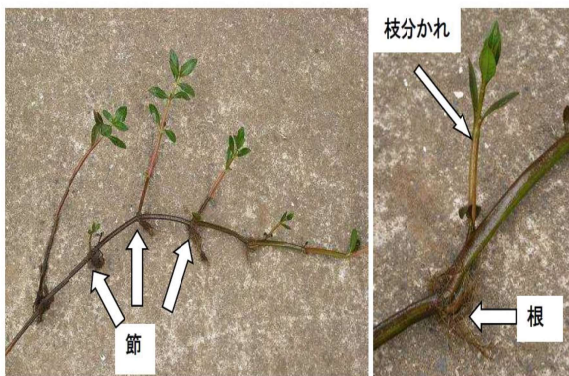


写真3 ナガエツルノゲイトウの茎

左上：枝分かれし、節から根を出しながら横に這う

(2007.7.22/千葉県佐倉市鹿島川)

中上：節から出た枝分かれと根(2007.7.22/千葉県佐倉市鹿島川)

右上：赤味を帯びた節(2007.7.22/千葉県佐倉市臼井)

右下：中が空になっている様子(2008.10.2/千葉県千葉市花見川)

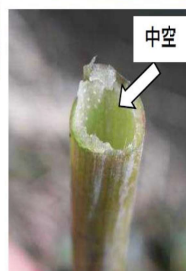
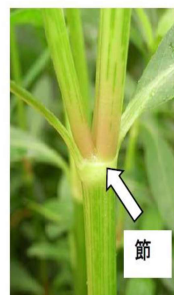


写真1 開花しているナガエツルノゲイトウ(2008.6.28/千葉県本埜村)



写真2 ナガエツルノゲイトウの花(2008.6.28/千葉県本埜村)



写真4 ナガエツルノゲイトウの葉(2007.7.22/千葉県佐倉市)

茎：長さは0.5～1m以上になる。太さは4mmに達し、柔らかく、中は空になっている。上の方の茎は直立または斜めに立ちあがる。節のすぐ上には白い短い毛が生えている。節の部分は赤みを帯びることがある。根元の方の茎は横に這いながら枝分かれし、根を出す(写真3)。

葉：葉に柄はないか、あっても1～6mmと短い。葉は茎に対生\*する。葉の長さは2.5～5cm、幅0.7～2cmで、倒披針形\*～倒卵形。葉の縁に、ほとんど目に見えない毛のような細かい鋸歯\*がある。葉の表は緑色で、裏面は淡緑色(写真4)。

# ナガエツルノゲイトウを見つけたら

## ○発見報告

(1)最寄りの林務環境事務所・県自然共生推進課へ報告

## ○駆除する場合

◎駆除の際は、必ず拡散防止措置をしてから行ってください。(下流側に網を張るなど)  
※不安がある場合は、事前にご相談ください。

## その場で枯らせる場合

- (1)ナガエツルノゲイトウを根元から抜き取る。
- (2)袋を密閉し、天日干しで枯死させる(または腐らせる)。
- (3)各自治体のゴミ分別方法に従って処分する。

## 生きたまま運ぶ場合

下記の条件を満たせば、駆除したナガエツルノゲイトウの運搬が可能です。

- (1)特定外来生物の防除である旨、実施する主体、実施する日及び場所等を事前に告知する。ホームページ、SNS、回覧板、チラシなど。
- (2)運搬中の落下や飛散等の逸出防止措置をとる。
- (3)防除したナガエツルノゲイトウを処分することを目的として、ごみの焼却施設等に運搬する。

## ・ 環境・エネルギー部 自然共生推進課

TEL:055-223-1520 FAX:055-223-1781

メール: shizen@prey.yamanashi.lg.jp

## ・ 中北林務環境事務所 環境・エネルギー課

TEL:0551-23-3090 FAX:0551-23-3097

## ・ 峡東林務環境事務所 環境・エネルギー課

TEL:0553-20-2739 FAX:0553-20-2728

## ・ 峡南林務環境事務所 環境・エネルギー課

TEL:055-240-4141 FAX:055-240-4189

## ・ 富士・東部林務環境事務所 環境・エネルギー課

TEL:0554-45-7811 FAX:0554-45-7807